

平成 30 年度 第 3 回 わこう翔裕館運営推進会議

(グループホーム・看護小規模多機能型居宅介護)

開催日時	平成 30 年 12 月 5 日 (水) 14:00 ~ 15:00
開催場所	わこう翔裕館 地域交流施設ひまわり
参加者	和光市 長寿あんしん課 北第 2 包括支援センター 黒木様 小林様 民生委員 ご利用者 宮崎様 (看護小規模多機能型居宅介護ご利用者) わこう翔裕館 小林 (看護小規模多機能型居宅介護ケアマネージャー) 栗田

記録： わこう翔裕館職員

【議題 1】 利用者の状況

<概要>グループホームは、平成 30 年 12 月 1 日現在で 18 名となっております。(待機者は 0 名) また、看護小規模多機能型居宅介護 (29 名登録定員) は平成 30 年 12 月 1 日現在で 17 名の利用登録の状況です。※1 名は申請中。

12 月 1 日現在の要介護度別利用者数

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
グループホーム	5	5	5	3	0
看護小規模多機能	8	4	3	0	1

単位：人

<主な質問、意見等>

黒木様：現在の通いサービス利用者数は何人いるか。

栗田：7~8 名/日 程度になります。

小林：因みに訪問のみの提供の方が 3 名います。

【議題 2】 行事及び事業報告

- ・収穫祭 (平成 30 年 10 月 11 日) 全館対象に実施しました。旬のさんま塩焼きと新米おにぎりを楽しんでいただきました。さんまは骨のついたものでありましたが、一部の利用者にはほぐすなど実施しましたが皆様きれいに召し上がっておいしかったです。
- ・芋煮会 (平成 30 年 11 月 19 日) 全館対象に実施しました。グループホーム入居者により、おにぎりを握ったり、芋煮の具材を準備いただきました。

<主な質問、意見等>

黒木様：外出レクへの取り組みはどうか。

栗田：グループホーム入居者を対象に回転ずしに行きました。(7 月)

外出としては日常的な散歩がメインとなっている。

黒木様；食事に関するイベントが多く特色がでている。

【議題3】事故報告（平成30年10月～11月）

- ・看護小規模多機能…事故発生件数は0件でした。車両事故が2件あり、いずれも単独物損事故となり怪我人はいませんでした。また苦情報告は1件ありました。
- ・グループホーム……事故発生件数は11件でした。内訳は転倒5件、薬関係3件、その他3件となります。転倒に関しては、男性入居者の方が複数でしており、足元が不安定なことから発生しておりました。現在までに主治医とご家族と話し合いを重ね、内服薬の変更調整を実施し、以後おきていません。また苦情報告は1件ありました。

<主な質問、意見等>

小林様：車両事故について、運転を担当する職員は決まっているのか。

栗田：当日の勤務者の中より選定している。今後は安全運転について警察から講習を受けるなど今後の対策として検討している。

小林様：グループホームでの薬に関する事故はどのような内容か。

栗田：落薬（床上に薬が落ちていた）1件、貼付薬はり忘れ2件

黒木様：ヒヤリハットの報告はあるか。

栗田：正式な書面での報告は、2～3枚/月程度だが、それぞれのユニットごとにスタッフ間の送り用のノートがあり、日常的に記入していることから、ヒヤリハット報告に代わるものとなっている。

【議題4】地域連携の取り組み

- ・わここの丘様と双方による施設見学を実施しました。わここの丘様は小規模多機能とグループホームのサービスとなりますが、事業形態として近いものがあり、今後の参考となるよう運営状況等をお聞かせいただきました。今後も地域密着型事業を展開する他法人との情報共有など連携を取ってまいりたいと考えております。

<主な質問、意見等>

黒木様：他所の運営推進会議にて、他の事業所はどのようなイベントを実施しているのかと聞かれたこともある。事業所同士のつながりがもてるよう取り組んでほしい。

黒木様：看多機、グループホームでの家族会はあるか。事業所によっては退居後も家族との連携があり、イベント時でのボランティア要員として参加いただくなどの活動報告もある。

栗田：現在、家族会はない。イベント時に家族を招待し、当日に運営推進会議を開催するなど検討したい。また看多機においては、関連法人にて家族会のある事業所もあり、どのような活動をしているのか併せて情報収集していきたい。

【次回開催日時等】

2ヶ月毎の開催（偶数月）で第1水曜日

<日時> 平成31年2月6日（水）14:00～ 予定

<会場> わここの翔裕館 地域交流施設ひまわり